

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393300047
事業所名	グループホーム はっぴい

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ・町内会に加入し、回覧板や運営推進会議等で情報を得て、様々な地域行事に参加している。 ・近隣の保育園や幼稚園との交流会や「黒ごま、獅子舞、上区春祭り」など地域の祭りに参加したりホームの場所を提供して共に風情を楽しんでいる。施設内行事に地域の方を招いて一緒に触れ合ったりして交流を深めている。日常的には散歩や買い物等で地域の方とのふれあいを大切にしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ・家族代表、ボランティア代表、民生委員、地域代表、地域包括支援センター、市職、事業所職員の出席を得て2ヶ月に1回開催している。 ・事業所の現状報告や地域との情報交換、高齢者の居場所作りや防災訓練などその時どきの議題に応じて熱心に討議されている。出された意見や要望はカンファレンス等で話しあわれ、運営に活かされている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ・運営推進会議への出席や更新手続き、相談等で市の窓口を訪れ指導やアドバイス、情報を得るなど連絡を密に取り、協力関係を築いている。市の研修会に参加したり、愛知県認知症グループホーム連絡協議会の作品展への出店や輪投げ大会などに参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ・入居者からは日々のケアや会話の中から、家族からは、年1回の家族会、月1回の支払時、面会や行事など機会あるごとに意見や要望を聞き、職員間で討議し運営に反映させている。 ・家族には毎月発行の「はっぴい便り」や介護記録の送付で情報を発信し、安心を得ている。ご意見箱を設置している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	○	○	○	○	○	◎			